



健康と温泉フォーラム 第55回月例研究会のご案内

- 主催：NPO法人健康と温泉フォーラム 地域活性学会 NPO法人日本スパ振興協会
- 日時：2015年8月25日(火) 13:30~17:00 (受付13:00から)
- 会場：東京文化会館2階中会議室2 (JR上野駅公園出口正面)
- テーマ：「温泉地再生の現状を探る②ー鳥取県関金温泉の挑戦」
- 講演者： 森貞福恵 (関金ラジュームデイサービスセンター施設長)
芦田倍芳 (関金温泉旅館組合事務局長)
福井真喜代 (湯中運動サークルひとはなリーダー会会長)
調整中 (倉吉市企画振興部総合政策課)

平成27年の7月・8月・9月の集中テーマは「温泉地再生の現状を探る」です。7月の日本海側の米子市皆生温泉の活性化の取り組みの実証研究に続き、同じく鳥取県ではありますが、内陸部霊峰大山の麓に位置し、山陽と山陰を結ぶ作州街道の関所であり、耀くような温泉（白金）が自噴している有名な倉吉市関金温泉をとりあげる。

関金温泉は平成24年から観光・健康・介護分野が連携し、観光客のみならず住民が温泉を活用し健康・福祉づくりに取り組める「プラチナプロジェクト」を進めており、これまでに湯中運動（健康）、農村体験旅行（観光）、介護付温泉旅行プラン（介護）などに取り組んできた。この取り組みを持続力有る官民一体となった運動として更に推進していくためには、関金温泉旅館組合のほか、行政（福祉保健部局、企画振興部局）、介護施設、NPO、地域づくり団体、健康づくり団体等が主体的に連携していくことが必要になり、これらの連携を担保した資金や運営要員の確保とその核となる受け皿づくりが渴望されている。



今回、このように関金温泉に関わる各組織・団体が主体的に協働できる仕組み（具体的には組織化）を図るため、同時に現状の取り組みの課題と将来像をさらにブラッシュアップするため、8月の月例研究会では関金温泉の今までの取り組みを担当者が直接発表し、参加している温泉の専門家や有識者などの外部の視点で評価してもらうことを目的としています。超高齢化社会において、人や家族の生活に寄り添える温泉地とはどういうものか、温泉地の果たす役割とは何か、関金温泉の挑戦と課題を共有しながら探っていきたいと思います。



■プログラム（予定）

13:00 受付

13:30 開会

13:35 講演「介護現場から見た温泉の可能性」

森貞福恵（関金ラジウムデイサービスセンター施設長）

14:20 事例発表「関金温泉プラチナプロジェクトの今とこれから」

芦田倍芳（関金温泉旅館組合事務局長）

15:00 休憩

15:15 パネルディスカッション

パネラー：森貞福恵、芦田倍芳、

福井真喜代（湯中運動サークルひとはなリーダー会会長）

調整中（倉吉市企画振興部総合政策課）

16:00 自由討議 会場を含めた意見交換

17:00 終了

■定員 40名

■参加費 2000円（健康と温泉フォーラム、地域活性学会、日本スパ振興協会各会員）

3000円（一般）

無料（学生・報道）

当日受付でお支払いください。

■お申込み・お問い合わせ

NPO法人健康と温泉フォーラム事務局までE-mailまたはFAXにてお申込みください。定員先着40名とさせていただきます。

E-mail info@onsen-forum.jp TEL&FAX 03-6804-8575

E-mail info@onsen-forum.jp Fax 03-6804-8575

NPO法人健康と温泉フォーラム事務局宛

参加申込書（各□に✓をお願いします）

第55回月例研究会（2015年8月25日（火））に出席します。

●お名前（複数可）

●団体名

●住所 〒

●連絡先 TEL

E-mail

FAX

携帯☎